

東新田こども園だより ～春号～

園目標「自分が好き、友だちが好き、心ゆたかでたくましい子」



よもぎ団子づくり

よもぎの葉っぱをつんで、お餅を丸めてお団子をつくったよ！



よもぎのにおいが
するよ～！！

散歩に行ってもよもぎの葉っぱを見つけ食べられるのだと知った子どもたち。“ばばばあちゃん
のよもぎだんご”の絵本を見て「たべてみた～い！」と食べられることを知りました。早速つんで持ち帰り、みんなでよもぎだんごのクッキングをしました。「きれいな色だね」「おいしいね」と春のごちそうを味わいました。葉っぱを乾燥させたよもぎ茶も試してみるなど子どもたちの興味は続いています。



しぜんがいっぱい

東新田公園・安倍川の河川敷・大割公園
など園の周りは公園や自然がいっぱい



安倍川の河川敷にお散歩に行き、最初は土手を転がって遊んでいましたが、『何かに乗って滑ったらもっと楽しそう』と子どもたちで考え、段ボールで草すべりが始まりました。『お友だちと一緒にすべりたい』という思いから段ボールをガムテープでつなげて大きくするなど子どもたちで話し合いながら工夫をしていました。0～2歳児もふかふかの芝を触ったり、ハイハイや歩いたりして自然を感じて楽しんでいます。



みんなですべる
よ～！せーの！

色水あそび

魔法の紙を使ったり、
草・花をもんだりして
色水遊びを楽しんでいます

最初はビニール袋に水と魔法の紙クレープ紙を入れてもんでみて色が出るのを楽しんでいました。きれいな色水にイメージを膨らませて「ジュースできたよ」「コーラだよ！」と言って見立てて遊んだり、草花をこすって色を出してみたりと遊びが広がっています。



泥あそび

暑くなってきて泥遊びが始まってきています。「汚れるのいやだよ～！」と言って汚れないように砂場の外側からスコップで穴を掘っていた年少さん。お兄さん・お姉さんがダイナミックに泥の中に入って遊んでいる姿を見て、『たのしそう～！』とマネして泥の中に入ってみると「きもちいい～！」と言いながら泥の川に入って遊び始めました。異年齢の関わりからたくさんの刺激をもらい、感じ、学んでいる子どもたちです。

